

# あきる台たいむす

Akirudai Times



〒197-0804  
東京都あきる野市秋川6-5-1  
TEL (042) 559-5761  
FAX (042) 559-8054



さつき薬局

秋川店

0425-58-8416

(あきる台病院すぐ前)

介護用品・一般薬品・保険調剤

月・火・水・木・金 9:00~18:30  
土 9:00~13:00

※日曜・祭日はお休みです

2018年（平成30年）6月 1日

第32号

発行人：あきる台病院（医療福祉相談室）

## 第八回研究発表会 開催される！

あきる台病院 院内学会

（高齢者はつらつセンター…木村幸子）

平成30年5月18日（金）  
第8回研究発表会があきる台  
病院内にて開催され今回も多  
くの職員が参加し大盛況とな  
った。  
セセッションIでは、通所リ  
ハビリ松本課長を座長に、高  
齢者はつらつセンターの仲宗  
根氏より「地域包括ケアシス  
テムを支える介護予防支援の  
リハビリテーション」という  
テーマで、国や都などで示さ  
れているデータを基に、地域  
で暮らし続けるために必須と



される“生活期リハビリテー  
ション”で、退院後や軽度認  
定者が訪問リハ・通所リハを  
経て、いかに住民主体の活動  
へ参加を繋げるかが鍵となる  
とともに、専門職を多く抱え  
る当法人職員がこれまで以上  
に活躍の場があると説明され  
る。

次にリハビリテーション部  
の宿谷氏、板山氏、佐々木氏  
原田氏が誤嚥を防ぐために  
「食事とリハビリテーション」  
と題して、リハビリを展開し  
ていく上では欠かせない栄養  
面と運動の関係性を分かり易  
く、特にベッド上での食事を  
摂る時の頭部の角度など意識  
することが大事との内容だっ  
た。

訪問介護の小山氏より、平  
成30年度の介護保険制度改  
正に伴い変更点のあった身体  
介護について具体例を挙げな  
がら説明。国が進めている在  
宅生活支える直接的な担い手  
としてさらなる期待が膨らん  
だ。

1病棟看護部の中野氏、岩  
野氏、小暮氏が「快適な排泄  
環境を考える」というテーマ  
で、実践を交えながら院内研  
修での学びを基に、本人への  
負担軽減に加え経済的な負担  
軽減まで結びついたという成  
功例を紹介。今後在宅生活者  
が増えていく中、介護負担や  
経済的負担などのよきアドバ  
イザーとして期待したい。

セセッションIIでは、相談部  
の戸室主任を座長に、「往診施  
設の流れと推移」と題して、  
往診件数等を発表され、先生  
方を始め裏方として医事課の

影なる支えがあると知ること  
が出来た。

次に居宅介護支援事業所の  
佐藤氏より、「在宅における  
認知症夫婦への支援」と題し  
て、所謂“認知介護”状態で  
在宅生活を送っていたご夫婦  
がどのようにすれば本人達の  
意思・尊厳を保持しながら生  
活できるのかを、問題点や各  
部署の役割等を分析し、成功  
に至った過程を発表され、ま  
さに「地域包括ケアシステム  
の成功事例の縮図」のようだ  
った。こうして関わった関係  
者が振り返りをする事でよ  
りよい支援につながったと思  
う。

最後に、高齢者在宅サービ  
スセンターの各センター長よ  
り、この5年間の実績と活動  
内容と実際行われている講座  
等を紹介。今後、介護予防を  
推進していく中で、とても重  
要な位置づけにあるが、男性  
利用者の伸び悩みもあるとの  
課題も出てきたようであり、さら  
に地域課題の分析や、事業を  
展開していくうえでの利点を  
明確化し、ますます発展して  
いってほしいと感じた。  
発表された方、大変お疲れ  
様でした。この機会が今後の  
当法人の職員にとって有意義  
な時間であったと思えます。  
今後の業務にも活用させ発  
展させていって欲しいとご祈念  
いたします。

### あきるグループボランティア募集中

あきる台グループホームでは、お年寄  
りの方々と楽しく過ごしていただける  
ボランティアを募集しています。  
※詳しくは医療福祉相談室まで

# あきる台病院に「地域包括ケア病棟(52床)」が誕生

## 在宅復帰支援の病棟が誕生

あきる台病院に「地域包括ケア病棟（52床）」が誕生しました。地域の皆様が安心して在宅生活を続けられるように急性期の治療が終わった後に、リハビリや継続的な治療を行います。入院期間は60日を上限としています。

実際、病気は良くなったから退院と言われても以前と同じではありません。身体機能や体力の低下、病状の安定等を考えると不安が残ったり、ご自宅の整備が必要になってきます。介護度の変更申請が必要だったり、介護保険サービスの調整も行わなければなりません。そういった様々なことも含めて支援していくための病棟です。当法人は各種の在宅支援のサービスを行っていますが、更に一歩進めるための病棟として、地域包括ケア病棟をご利用頂ければと考えております。

### 【対象者】

- ・急性期での治療が終了し、経過観察が必要な状況にある方
- ・自宅や福祉施設に戻るために治療やリハビリを行いたい方
- ・急性期での緊急な治療までは必要としないが、在宅での療養が困難な疾患が発生した方
- ・介護保険施設での対応が困難な医療的なケアが必要な方（酸素吸入や痰の吸引など）の介護をされているご家族が休息を必要とする場合医療保険を使用してのご入院となりますので、ご入院の際には健康保険証・医療の減額認定証・介護保険証などをご相談の時にご提示ください。

ご入院を検討時には、当院の「医療・福祉相談室」にご相談ください。また、他院にご入院されている方は主治医の診療情報提供書が必要になりますので、主治医の先生やご退院の相談窓口にご相談ください。その他、ご質問などございましたら、「医療・福祉相談室」にお問い合わせください。

### 【医療・福祉相談室のご案内】

あきる台病院外来、入り口を入れて左の部屋になります。（日曜・祝祭日を除く月曜日から土曜日9時から17時まで）

（医療福祉相談室：MSW 服部玄三）



## 介護を学ぶなら

□ お問い合わせ □  
TEL：042-550-6102



## あきる台病院 介護学院

介護職員初任者研修・介護職員実務者研修

確かな技術  
快 適 性  
安 心

人間ドック



## あきる台病院 健診センター

皆様の健康を、心・身・社会の観点から多角的にチェック・確認し、適切なサービスで支援します

□ お問い合わせ・ご予約はこちらまで □  
TEL：042-559-5449/2943（直通）